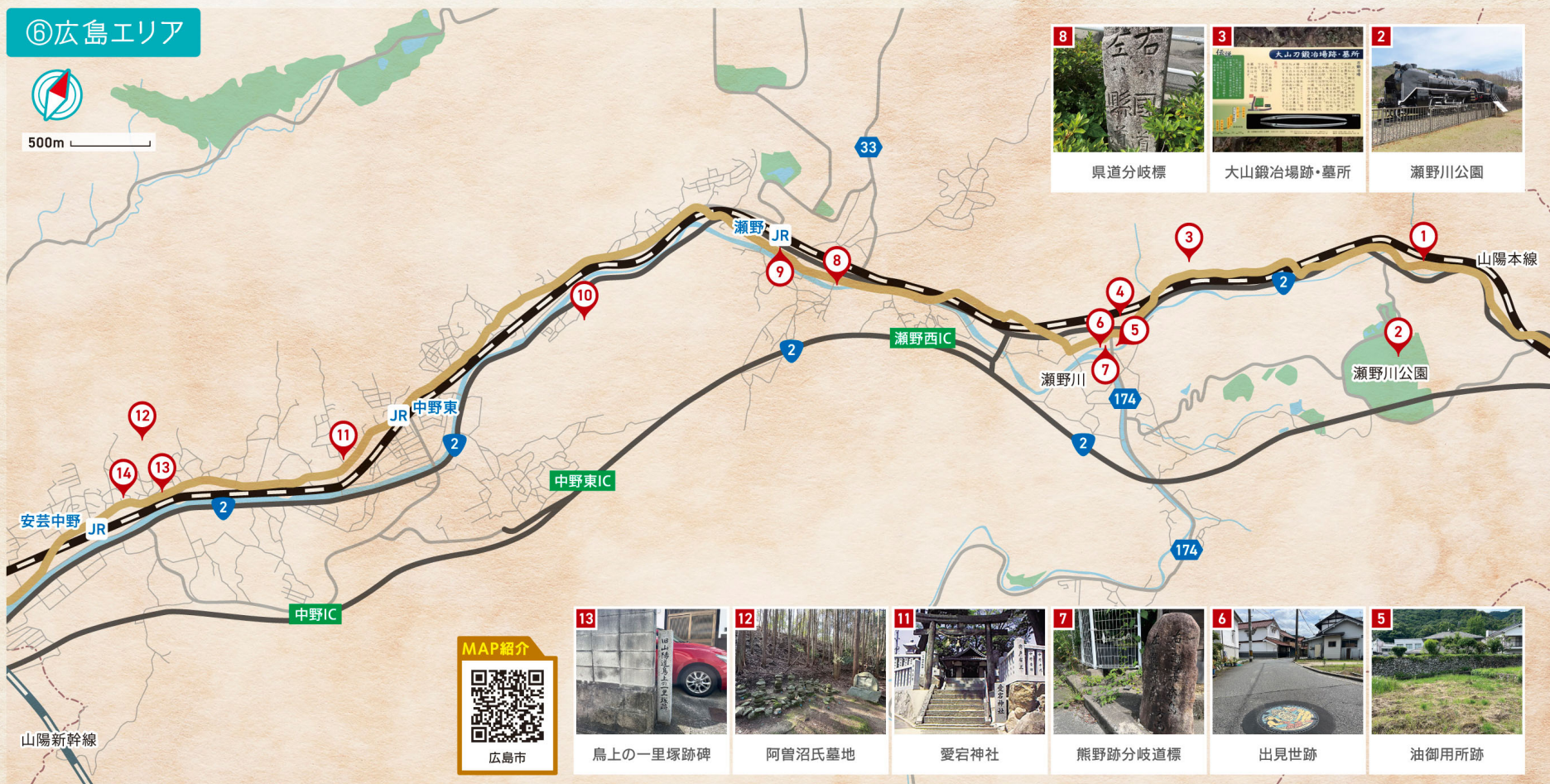


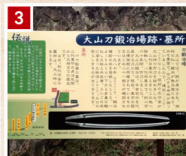
⑥広島エリア



500m



県道分岐標



大山鍛冶場跡・墓所



瀬野川公園



鳥上の一里塚跡碑



阿曾沼氏墓地



愛宕神社



熊野跡分岐道標



出見世跡



油御用所跡



専念寺

安芸国広島藩の地誌『芸藩通志』に、僧道栄の開基とあります。現在は真宗で、それ以前は禅宗とも真言宗とも言われますが、中野の地に古くより仏教道場としてありました。



切幡神社と大ケヤキ、シイ林

天文6年(1537年)に阿曾沼興郷が社殿を再造しました。祭神は天照大御神、国之常立神、宗像三女神他。境内にある大ケヤキと裏山のシイ林は市の天然記念物です。



落合の一里塚跡碑

広島札場より4里、この一里山は50丁道、尾道より約15里。筑紫紀行にも記されました。



龍善寺

治安2年(1022年)空心が天台宗伊福寺を開基。天文15年(1546年)真宗に改宗。寛永元年(1624年)快存が現在地に再興。その後龍善寺に改めました。



涼木の一里塚跡碑

備後尾道より14里、広島札場より5里50丁道と記されています。寛永10年(1633年)の巡見使巡察の時に設置されたといわれています。